

原爆文学研究会事務局

〒814-0180 福岡市城南区七隈8-19-1

福岡大学人文学部 中野和典研究室内

tel:092-871-6631 (代表) /e-mail:nakanok@fukuoka-u. ac. jp

第74回 原爆文学研究会のご案内

時下益々ご清栄のことと存じます。第74回原爆文学研究会を下記の要領で開催いたします。**今回は対面とオンライン（Zoom）のハイブリッド形式で研究会を開催します。**みなさまには、ご多忙のことと存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

参加をご希望の方は**2025年3月6日（木）**までに下記の参加申込フォームからお申し込みください。後日、ご参加の申し込みをいただいた方にミーティング情報をお伝えいたします。

記

- 日時 2025年3月15日（土）13:00より 16日（日）10:00より
- 会場 福岡大学 文系センター棟15階第6会議室（福岡県福岡市城南区七隈8-19-1）
- プログラム

【1日目】3月15日（土）※対面とオンラインのハイブリッド形式での開催

12:30 開場

13:00 開会・自己紹介

総合司会

ほりもと よしこ
堀本 嘉子
まきの のりこ
牧野 格子

13:20 研究発表 「原爆文学」とロマン・キム著『広島からきた少女』

14:40 （休憩15分）

14:55 合評会 加島正浩『終わっていない、逃れられない 〈当事者たち〉の震災俳句と短歌を読む』

書評 四條 知恵 たかはし ゆま とやま かずま 外山 一機 応答 加島 正浩 司会 榎本 由貴

17:25 （休憩10分）

17:35 原爆文学研究会総会

17:50 1日目閉会

18:30 懇親会

【2日目】3月16日（日）※対面とオンラインのハイブリッド形式での開催

9:30 開場

10:00 研究発表 東ドイツにおける日本の原爆文学の翻訳

わだ たかし
和田 崇

11:20 （休憩15分）

11:35 研究発表 小林エリカ『彼女は鏡の中を覗きこむ』論
—— 記憶の継承と感覚の交差 ——

ばく うんびん
朴 恩斌

12:55 事務局より

13:00 2日目閉会

- 共催 JSPS科研費24K22467



※合評会で取り上げるのは次のテキストです。

- ・書名 『終わっていない、逃れられない 〈当事者たち〉の震災俳句と短歌を読む』
- ・著者 加島正浩
- ・出版社 文学通信
- ・発行日 2024年9月30日
- ・URL <https://bungaku-report.com/books/ISBN978-4-86766-060-7.html>

第74回原爆文学研究会参加申込フォーム

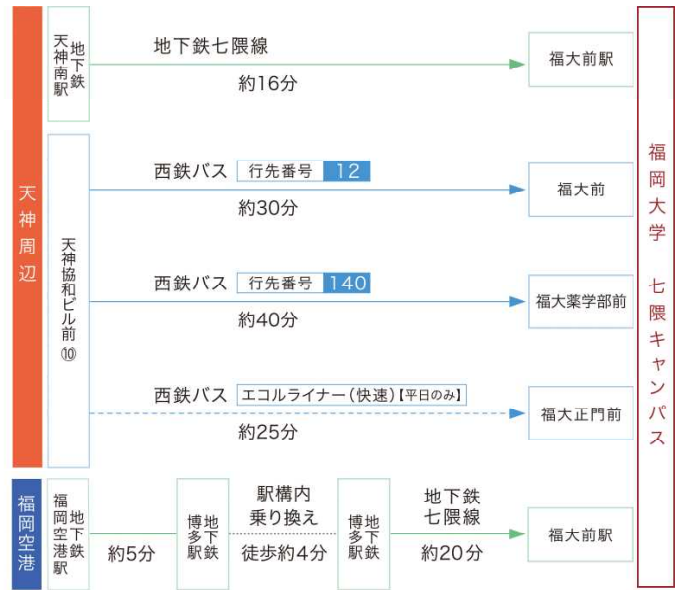
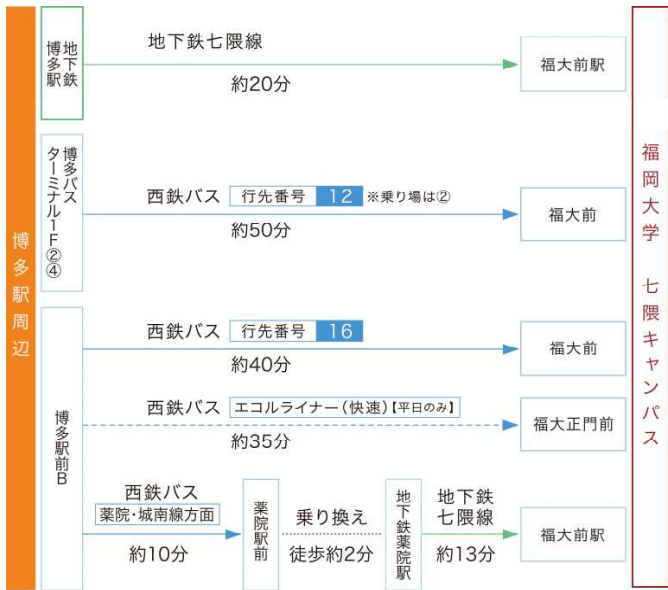
<https://forms.gle/UrVS94zWAQ5w9UoCA>

会場のご案内

福岡大学 文系センター棟15階第6会議室（福岡県福岡市城南区七隈8-19-1）



※大学は令和2年6月1日から、暫定的に敷地内全面禁煙となっています
(病院は平成19年1月から、敷地内全面禁煙となっています)



※時間帯によって交通混雑が予想されますので、所要時間は目安としてください。
 ※バスの行先番号が同じでも行先が異なることがありますので、バス正面の行先(経出地)をご確認ください。
 ※公共交通機関の運行状況に変更が生じる場合があります。最新の情報については、以下ウェブサイト等からご確認ください。
 ●地下鉄に関する情報 …… 福岡市交通局 <https://subway.city.fukuoka.lg.jp/>
 ●バスに関する情報 …… 西鉄バス <https://www.nishitetsu.jp/bus/>

【高速道路】
唐津方面からの場合
 西九州自動車道(福岡前原道路)から都市高速道路環状線に入ります。野芥ランプで降りた後、福大トンネル出入口の手前を右折し、梅林中学校入口を左折します。500mほど直進した後、福岡大学病院東口交差点を直進します。
北九州および福岡県外(大分・熊本方面など)からの場合
 九州自動車道の太宰府IC(インターチェンジ)から都市高速道路に乗り、月隈JCT(ジャンクション)を左折します。堤ランプで降り、国道202号線(福岡外環状道路)を2kmほど直進して福大トンネル出入口手前から右折し、福岡大学病院東口交差点を右に入ります。

交通アクセス <https://www.fukuoka-u.ac.jp/help/map/>